

夢づくり協働推進事業の実施状況 9

事業名

「備中子育て晴れの国づくり」 大学子育て資源オープン化事業

事業の概要

新見公立短期大学に引き続き、協働の観点から管内大学における子育てカレッジ実現に向けて、岡山県立大学・倉敷市立短期大学において「模擬子育てカレッジ」を開催した。

協働の主体・役割分担

【岡山県立大学】

協働の主体	役割分担内容
岡山県立大学 (保健福祉学科、事務局、学生)	協働ミーティング参加、事業実施内容企画・立案、学内合意形成、親子交流ひろばの場所確保、事業へのボランティア参加
総社市	協働ミーティング参加、事業実施企画・立案、広報
地域子育て支援関係者	協働ミーティング参加、親子交流ひろばの運営
備中県民局（健康福祉部）	子育てカレッジ提唱、協働ミーティング参加、情報発信

【倉敷市立短期大学】

協働の主体	役割分担内容
倉敷市立短期大学 (保育学科、事務局、学生)	事業実施内容企画・運営・参加、親子交流ひろばの場所確保
倉敷市	広報
子育て支援関係者	協力支援
備中県民局（健康福祉部）	子育てカレッジ提唱、情報発信

実施状況

【岡山県立大学】

1 協働ミーティングの開催

学内合意形成を図るため、当初、県立大学教員・総社市こども課・備中県民局、必要に応じて県立大学事務局と調整を図りながら子育てカレッジのコンセプトづくり、親子交流の場所確保について議論を行った。

学内合意形成後は、市内子育て支援団体も参加し、「県大そうじゃ子育てカレッジ

実行委員会」として議論を継続している。

2 協働推進会議の開催

県立大学子育てカレッジ開設に向け、機運の醸成を図り、また、地域の子育て支援の連携を進めるため、平成22年2月9日（火）に県立大学において「協働推進会議」を開催した。

3 大学子育て資源オープン化事業の実施

平成22年4月からの継続運営に向け、3月中に「県大そうじゃ子育てカレッジ見学会」を2回実施した。なお、2回目についてはオープン記念式として実施した。

【第1回見学会】

(1)実施日 平成22年3月17日（水）

(2)場 所 岡山県立大学学部共通棟西ほか

写真

(3)内 容 見学会（育児相談、パネルシアター、親子ダンス等）

【第2回見学会（オープン記念式）】

(1)実施日 平成22年3月30日（火）

写真

(2)場 所 岡山県立大学学部共通棟西ほか

(3)内 容 オープン式及び見学会（学内ウォークラリー等）

【倉敷市立短期大学】

1 大学子育て資源オープン化事業の実施

教員・学生、保育者、親子等がともに出会い、ふれあい、深めあうことにより子育ての輪を広げることを目指す「たのしい子育て応援します！倉敷市立短期大学こどもの森2009」を実施した。

(1)日 時 平成22年2月14日（日）

(2)場 所 倉敷市立短期大学（本館2F 体育館）

(3)内 容 親子体操、人形劇、ポスター研究発表、子育て相談、心理ワークショップ等



成果・効果

備中県民局からの子育てカレッジ提唱による協働ミーティングの実施、大学子育て資源オープン化事業の実施により、岡山県立大学では21年度末に「県大そうじゃ子育てカレッジ」をオープンすることができた。

見学会には多くの親子が訪れ、普段訪れることがない広大なキャンパスを散策することによりリフレッシュでき、学生も参加する親子交流ひろばでは学生や他の親子と交流することで元気がもたらされたとの声も聞かれた。

また、総社市では次世代育成支援行動計画（総社っ子プラン）の中で「子育てカレッジ等の総合的な子育て支援センターの設置」を明記するなど、来年度以降の県大そうじゃ子育てカレッジの充実が期待される。

倉敷市立短期大学については、事業実施により子育てカレッジの実現に向けた機運が醸成されつつあり、児島地区子育て支援協議会を母体とした子育てカレッジ実行委員会の設立などを視野に入れながら引き続き子育てカレッジ実現に向けた提唱を行うこととしている。